

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【公開番号】特開2011-154937(P2011-154937A)
 【公開日】平成23年8月11日(2011.8.11)
 【年通号数】公開・登録公報2011-032
 【出願番号】特願2010-16509(P2010-16509)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 2/16 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M	2/16	L
H 0 1 M	2/16	M
H 0 1 M	2/16	P

【手続補正書】
 【提出日】平成24年10月22日(2012.10.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 3 2】

無機ウィスカーの平均繊維径は、0.2 μm 以上3.0 μm 以下であることが好ましい。平均繊維径が0.2 μm 未満であると、無機ウィスカーの強度が低くなり、細孔構造が壊れやすくなる場合がある。また、平均繊維径が3.0 μm を超えると、形成される細孔の数が少なくなり、リチウムイオン二次電池の内部抵抗が大きくなる場合がある。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 4 3】

本発明に係わるバインダーは、必要に応じて硬化又は架橋させることができる。バインダー高分子を含む塗布液を塗布又は含浸後、必要に応じて溶媒又は分散媒を乾燥させた後、加熱して架橋する方法、紫外線又は電子線等の活性エネルギー線を照射して架橋させる方法等が上げられる。